

時間単価2万円！ 税務顧問革命セミナー【戦闘編】

開催概要

※講座内容はすべて同じです。ご都合のよい日時をおひとつお選びください。 ※ログイン開始は開始時刻30分前

オンライン開催

2025年 **2月28日(金)**

開催時間 10:00～12:30

オンライン開催

2025年 **3月 4日(火)**

開催時間 13:00～15:30

オンライン開催

2025年 **3月14日(金)**

開催時間 10:00～12:30

オンライン開催

2025年 **3月24日(月)**

開催時間 13:00～15:30

一般価格 税込 22,000円(税抜 20,000円)/一名様 **会員価格** 税込 17,600円(税抜 16,000円)/一名様

会員価格は、各種研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

講座

内容

講師

第1講座

なぜ税務顧問モデルの変革が必要なのか？

会計事務所を取り巻く環境は大きく変化しています。人手不足による即戦力人材の採用難、賃上げトレンドに伴う利益減、中小企業数の減少、テクノロジーの進化等々。本セミナーでは、税務顧問モデルの変革によって、1社当たりの工数を削減し、顧問先の数を増やすことが可能となる理由を解説いたします。

株式会社船井総合研究所
士業支援部
税理士・公認会計士グループ
マネージャー
山田 颯斗



ゲスト講座

第2講座

20～30代中心に開業7年で顧問先300社超！ 時間単価2万円顧問実現の戦略・実務について

クラウド会計活用率約90%！クラウド会計などのITツールの利用による業務効率化・自動化のノウハウを活かしたDX支援を基軸に顧問先数スピード増加に成功。DX化による月次決算の早期化を通じて、クライアントの利益拡大を実現。講座内では多くの会計事務所が抱える「会計事務所でのクラウド活用」について成功事務所のマインド面での向き合い方、実際の活用事例をお話しいたします。

エンジョイント税理士法人
代表社員
智原 翔悟氏



ゲスト講座

第3講座

地方商圏のクラウド活用成功モデル！ 時間単価2万円顧問実現の商品～集客～営業戦略について

人口8万人の商圏でもコロナ前後のクラウド時流適応で新規売上1,000万円を達成し、持続的成長を遂げられている事務所です。「クラウド創業顧問」＝クラウド会計基軸による時間当たり単価の高い高収益型顧問のビジネスモデルで創業層の顧問獲得による売上アップを実現。クラウド×創業層獲得の商品・集客戦略、および業界未経験人材が営業～税務顧問担当で活躍できる組織体制づくりについてお話しいたします。

小林正朋税理士事務所
代表
小林 正朋氏



第4講座

クラウド創業顧問モデルで平均時間当たり 単価2万円を実現する方法

従来の税務顧問を変革し、クラウド税務顧問モデルにアップデートするために必要な商品設計、集客の仕組み、営業体制を構築することができます。また、平均時間当たり単価2万円を実現するための実務や料金の設計、新規の顧問先を獲得するためのマーケティング手法を徹底的に解説いたします。

株式会社船井総合研究所
士業支援部
税理士・公認会計士グループ
リーダー
堀田 栞奈



第5講座

経営者に“今”考えて欲しいこと

本日の全講座を改めて解説し、ゲスト事務所の成功のポイントや、クラウド税務顧問分野の業績アップのポイントを解説します。

株式会社船井総合研究所
士業支援部
税理士・公認会計士グループ
マネージャー
山田 颯斗

お申し込みはこちらから

申込期限：・銀行振込み：開催日6日前まで ・クレジットカード：開催日4日前まで

※祝日や連休により変動する場合がございます

PCからのお申込みは下記URLより、携帯からのお申込みは右記QRコードを読み取りお申込みください。

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/123827>

【お問い合わせ】船井総研セミナー事務局 E-mail:seminar271@funaisoken.co.jp

TEL:0120-964-000(平日9:30～17:30) ※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。

※お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。



税務顧問革命から6か月… 待望の第2弾！

第2弾

～戦闘編～

クラウド型税務顧問で工数を削減し利益率向上

税務顧問革命

税務顧問の
時間当たり単価
2万円超

クラウド活用先進事務所のノウハウを全て見せます！

時間当たり単価**2万円**が当たり前の時代に…
「実務の壁」を突破する方法大公開

顧問単価**40万円**でも
年間**20h稼働**で
時間単価**2万円**

クラウド特化の
打ち出で
2年間で売上1.4倍

**20-30代中心に開業7年で
顧問先300社超！**

エンジョイント税理士法人
智原 翔悟氏



未経験社員が
クラウド会計を使いこなすには
何がポイント？

人口8万人の商圏でもクラウド武器に
時間当たり単価2万円&
一人当たり生産性**1,200万円**弱達成！

小林正朋税理士事務所
小林 正朋氏

主催



サステナブルグロースカンパニーをもっと。

Funai Soken

株式会社船井総合研究所

〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル

お問い合わせNo.S123827

お申込みはこちら



当社ホームページからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。)→ **123827** 検索

クラウド会計活用事務所の**時間単価2万円**は当たり前前の時代



このような方にオススメ

- ・税務顧問の利益率が低いので、ひとまず**コンサルティング業務にシフト**しようと考えていた
- ・創業支援を切り口に顧問先を増やしていたが、**客単価が低くなっている**
- ・クラウド会計を活用する**イメージが湧いていない**
- ・税務顧問のサービス内容が担当者によってばらつきがあり、**生産性が低い**
- ・クラウド会計に興味があるが、移行する手間を考えると**踏ん切りがつかない**

変革のカギは「クラウド活用×創業層ターゲット=クラウド創業顧問モデル」

"脱"創業支援× 低単価税務顧問モデル

これまで船井総合研究所が提言し、全国的に普及した会社設立・創業融資を切り口した創業支援モデルは、低単価の顧問先が増えてしまうという課題がありました。

項目	要素				
	フロント商品	バックエンド商品	クラウド会計活用	ターゲット規模	年間顧客単価
旧型モデル(創業支援)	創業支援	税務顧問	無	創業前後	36万~(25×12月×125)
クラウド型創業支援モデル	創業支援 1期目決算	クラウド税務顧問	有	創業前後~決算前	36万~(25×12月×125)
応用型モデル(クラウド税務顧問)	クラウド型税務顧問		無	成長期~成熟期	68万~(45×12月×125)

同じ単価でもクラウド活用すれば
時間当たり単価が4倍に!!!

単価: **40万円**

(税務顧問+記帳代行: 2万円/月×12か月=24万円
決算その他: 16万円)



時間あたり単価: 約5,000円
合計稼働時間: 80時間/年
対面相談: 1時間×4回/年=4時間
移動: 1時間×4回/年=4時間
記帳代行: 3時間×12か月=36時間
不足戻り回収等: 1時間×12か月=12時間
決算: 16時間
税務相談: 6時間

時間あたり単価: 約20,000円
合計稼働時間: 21時間/年
対面相談: 1時間×4回/年=4時間
移動: 1時間×4回/年=4時間
記帳代行: 0.5時間×12か月=6時間
決算: 1時間
税務相談: 6時間

年々、クラウドを活用した
会社設立サービスでの
設立が増えている!?

クラウド会計ソフト(マネーフォワード・freee・弥生)を活用した会社設立サービスは日に日に利用者が増加しています。新設法人件数が約14万社ある中で、**20%程度**がクラウドソフトで設立手続きを行っているということになります。



今後も増加傾向!

引用: FIVE STAR MAGAZINE 2023年1月号 P.6-7のデータより船井総合研究所が独自に作成

実はまだまだ成長マーケット!
創業層を狙い続けるメリット

経済産業省のスタートアップ支援などの追い風もあり、新設法人件数はコロナ後も**着実に増加**しています。今後も拡大を続ける創業マーケットは、「クラウド活用」という切り口で他事務所との差別化を図り費用対効果高く顧問先を獲得することが可能です。税理士変更に関して、**事業会社の50%は税理士変更をしたことがない**、というデータもある今の世の中で、最上流の創業顧問を獲得することは事務所の安定的成長を狙う上では押さえるべきポイントといえます。



新設法人件数年間推移

創業融資実行金額推移

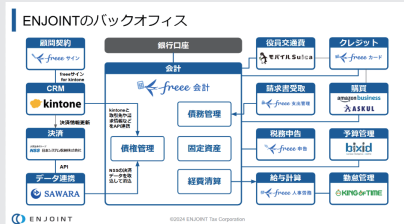
では、なぜあなたの事務所で**時間当たり単価が上がらないのか?**

ゲストインタビュー

時間単価2万円のワケは...

「仕訳作業の効率化」だけでなく
「仕訳をしない」発想でDX改革をしているから

当事務所では開業初期は創業層を獲得しながら、今ではメインが大規模法人とターゲット層がシフトしてきています。我々の強みだと感じているのは、「仕訳をしない」発想で短絡的に既存の会計事務所業務をクラウド会計に寄せ替えていないという点です。経理フローで言えば、いかに現金取引を少なくするか、買い物する場所や立替経費精算をなくするための経費精算カードの発行など、抜本的なフローの見直しを提案しています。お客様も事務所も手間が減り、このような提案が喜びいただいている要因だと痛感しています。これからの会計事務所の価値は「仕訳をする」ことではなく「データを使ったコンサルティング」へ移り変わっていきます。当日のセミナーでは「エンジョイントクラウド会計基軸の税務顧問包括ツール」を公開いたします。ぜひ顧問DXにお役立ちいただければ幸いです。



エンジョイント税理士法人
智原 翔悟氏

＼続きは動画で!／

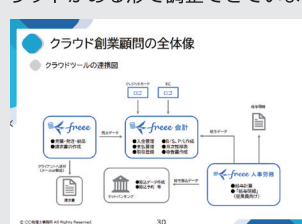


ゲストインタビュー

時間単価2万円のワケは...

事務所の「パッケージ型税務顧問」が定義&提案できているから

当事務所の時間当たり単価を高められている要因は大きく2つあります。
①クラウド活用をベースとした税務顧問のパッケージがあるから
②上記のパッケージが導入しやすい創業層の顧問獲得マーケティングを行っているから
クラウド会計ソフトをベースに顧問業務の範囲とお客様への依頼事項を「オンボーディング資料」にまとめて営業時にお客様に説明しています。営業資料として事務所の強みを伝えながら、実際にクラウド化を進める思想的な部分と、お客様にとってのメリットをわかりやすく伝えています。営業段階での受注率UPと業務フロー定義の明確化の目的で活用しています。また、創業層は事務所の経理フローパッケージを受け入れてくださるケースがほとんどです。事務所のパッケージもお客様が使いやすい&クラウドのメリットを最大化しやすいフローで組んでいるため、お客様も事務所もメリットがある形で調整できています。現在の営業は基本的には代表の私がやっていますが、営業経験のある若手正社員が参画したため、今後は営業~契約オンボーディング~その後の税務顧問担当者までのスムーズな引継ぎフローを作っていきたいと考えています。創業層でクラウド前提の税務顧問数を増やすことが直近事務所で取り組んでいるミッションです。



小林 正朋税理士事務所
小林 正朋氏

＼続きは動画で!／



コンサル解説

なぜ2025年に変革が必要なのか?

① 会計事務所業界が変革期を迎えていること

会計事務所業界は、人口減少や中小企業数の減少に伴って、人材採用力の差だけでなく、新規顧客獲得力の差が広がっています。また、度重なる法改正の中で、事務所ごとのテクノロジー格差が明らかになっていきます。このような環境の変化が激しい中で、変化に乗り遅れることで、「**定期的な賃上げ**」や「**顧問先の満足度維持**」が難しくなってしまいます。

② 環境変化に対応するためのキーワードは「クラウド活用」

売上UPと生産性向上の2つの成果を同時に得るためには、クラウド型税務顧問モデルにシフトすることが必須です。これまで、「**創業層の税務顧問は客単価が安い**」「**中小企業の税務顧問は大変な割に採算が悪い**」と考えていらっしゃる事務所こそ、**時間当たり単価に注目し、今一度、自事務所の税務顧問商品を見直し**いただくと幸いです。

③ 世の中の起業家/経営者が求める「クラウド型税務顧問」

クラウドツールを活用して会社を設立する起業家は年々増加傾向にあります。そのような起業家が、クラウド会計を使う会計事務所を探すことは言うまでもありません。更に、中小企業の事業承継が進み、後継者が自社の非効率な経理体制に違和感を感じ、**クラウドを活用できる事務所に問い合わせをする流れ**が後を絶たない状況です。

今回はいち早くクラウド活用に取り組み、生産性の高い税務顧問を提供することでスピード・高水準での持続的成長を進めてこられた2事務所に講演いただきます。また船井総合研究所からは税務顧問の変革方法、特に創業層へのマーケティングを通じた時間当たり単価2万円の「クラウド創業顧問」の実現方法を解説いたします。クラウド顧問の全体像や、業界で起こっている真実について詳しく知りたい方は、右上のQRコードより詳細レポートをご確認ください。

＼続きは
こちらから!／



株式会社船井総合研究所
士業支援部
税理士・公認会計士グループ
マネージャー
山田 颯斗

税務顧問革命第2弾では**事例事務所の実務レベル**を大公開!